ひとり親家庭等支援金支給事業

こども家庭部子育て支援課
電話:457-2792

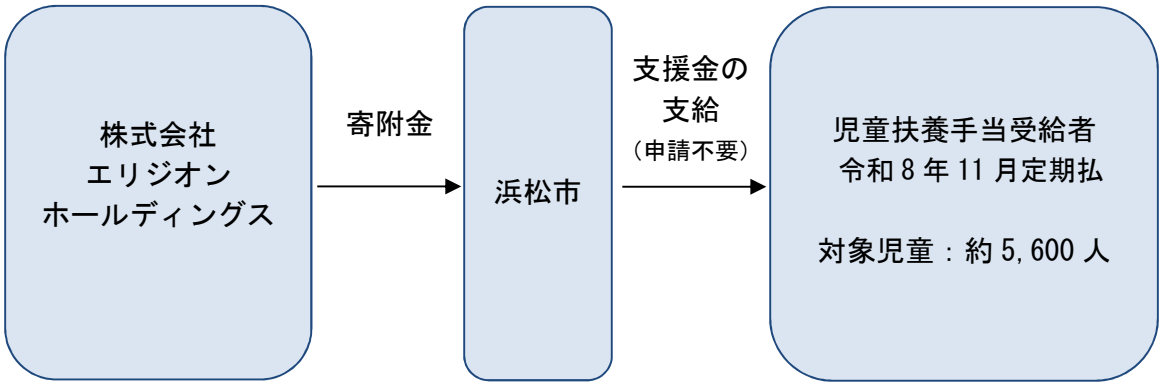
（単位:千円）

予算款	基本計画 分野別計画	補正額	財源内訳			
			国・県	市債	その他	一般財源
民生費	こども・教育	280,852	0	0	280,000	852

※財源（その他）一般寄附金

目的	市内企業からの寄附金を活用し、低所得のひとり親世帯等に対する生活支援のための支援金を支給する。
背景	物価高騰の影響により経済的に厳しい家庭が増えている中、市内企業から将来があるこどもたちに援助をしたいとの寄附申出があった。
事業内容	１　ひとり親家庭等支援金支給事業　280,852 千円 （１）支給対象者及び対象者数 児童扶養手当（令和 8 年 11 月定期払）の支給対象児童：約 5,600 人 （２）総支給額　280,000 千円 支給対象児童 1 人につき 5 万円（プッシュ型で支給） （３）支給時期 令和 8 年 12 月 （４）事務費　852 千円 ２　寄附概要 ・寄附金額　280,000 千円 ・寄 附 者　株式会社エリジオンホールディングス（浜松市中央区）

＜事業スキーム＞



野生動物捕獲事業

産業部農業振興課
電話:457-2331

（単位：千円）

予算款	基本計画 分野別計画	補正額	財源内訳			
			国・県	市債	その他	一般財源
農林水産業費	産業経済	8,265	0	0	0	8,265

※農作物被害対策支援事業

目的

野生鳥獣による農作物被害の増加に伴い、「浜松市鳥獣被害防止計画」で定めた当初捕獲計画頭数を変更することにより、農作物被害を減らすとともに農作物の安定的な生産につなげる。

背景

・浜松市鳥獣被害防止計画は3年ごとに見直しを行っており、現在は令和7年度から令和9年度までの計画の中間年度となる。
・ニホンジカ等の野生鳥獣増加に伴い、本市の主要作目の一つである果樹の被害額が当初の見込みを超えて増加している。

事業内容

野生鳥獣の有害捕獲及び適正処理に要する報奨金を追加する。

1　野生動物捕獲事業費報奨金　等　8,265千円
ニホンジカ、イノシシ、サル等の野生鳥獣の有害捕獲に対する報奨金

・令和8年度捕獲計画頭数　（単位：頭）

対象鳥獣	変更前	変更後	増減
ニホンジカ	1,200	1,400	200
イノシシ （銃・くくりわな）	450	640	190
イノシシ （箱わな）	250	360	110
ハクビシン等	355	390	35
その他	265	265	0
計	2,520	3,055	535

2　野生鳥獣による市内農作物被害額　（単位：万円）

獣種	R3	R4	R5	R6	R7
ニホンジカ	1,082	1,305	1,409	1,632	1,966
イノシシ	1,482	1,719	1,463	1,594	1,907

＜野生鳥獣の捕獲ワナ＞



＜野生鳥獣による被害＞



カメムシ被害対策支援事業

産業部農業振興課
電話:457-2331

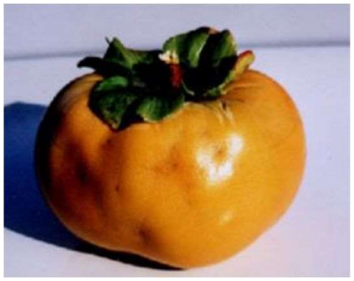
（単位：千円）

予算款	基本計画 分野別計画	補正額	財源内訳			
			国・県	市債	その他	一般財源
農林水産業費	産業経済	5,202	0	0	0	5,202

※生産振興活動支援事業

目的	市内の果樹園に飛来するカメムシによる農業被害を防ぎ、農産物の安定した生産を図る。
背景	・カメムシの大量発生に伴い県は、令和 8 年 8 月 26 日に果樹に対する病害虫発生予察注意報を発出しており、10 月 1 日に警報に切り替えた。 ・カメムシは本市の主要出荷作目であるみかんや柿等の生育を阻害することから、農業者は例年以上に防除対策が必要となっている。
事業内容	カメムシの防除対策に要する薬剤購入費等に対する費用の一部を助成する。 カメムシ被害対策支援事業費補助金　5,202 千円 ・補助概要 １　対象作物 ：果樹 ２　対象者　 ：令和 7 年確定申告等の販売金額 50 万円以上の市内居住農業者（個人・法人） ３　対象圃場 ：カメムシに対する標準的な薬剤防除（2 回）に加え、追加して薬剤防除を実施した圃場 ４　対象経費 ：追加防除（1 回分）に要する薬剤購入費、追加防除（1 回分）を事業者に依頼する委託費 ５　対象面積 ：30a 以上 ６　補助率　 ：1/3 以内 ７　補助上限 ：2,000 円/30a ８　対象期間 ：令和 8 年 8 月 26 日～12 月 31 日

＜カメムシによる農業被害＞　　出典：静岡県 HP
三ヶ日町農業協同組合 HP



陥没した かき



みかんの
被害果実



ツヤアオカメムシ

クビアカツヤカミキリ防除戦略策定事業

環境部環境政策課
電話:453-6149

（単位：千円）

予算款	基本計画 分野別計画	補正額	財源内訳			
			国・県	市債	その他	一般財源
衛生費	環境・くらし	4,309	3,969	0	0	340

※生物多様性保全推進事業
※国の予備費対応

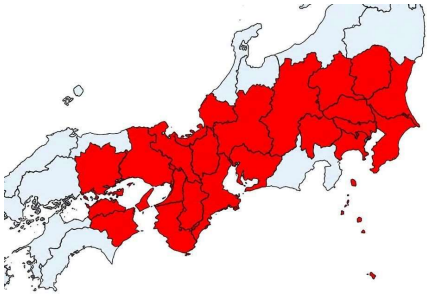
目的	本市におけるクビアカツヤカミキリ防除戦略を策定し、特定外来生物であるクビアカツヤカミキリの市内への侵入・定着を未然に防止する。
背景	・クビアカツヤカミキリは、国内で平成 24 年に初めて確認されて以降、生息域が急速に拡大し、現在、22 都府県で生息確認され、サクラ、ウメなどの農作物への深刻な被害が発生し、県内での生息は未確認であるが、隣接県では確認されている。 ・令和 8 年 10 月 6 日、クビアカツヤカミキリ防除を強化するため、約 32 億円の予備費使用が国において閣議決定された。
事業内容	浜松市クビアカツヤカミキリ防除戦略を策定し、クビアカツヤカミキリの侵入に備える。 １　浜松市クビアカツヤカミキリ防除戦略の策定 クビアカツヤカミキリを発見した場合の対応フローの作成 ２　モニタリング地点の選定 他自治体の事例を参考に、本市における侵入リスクが高い場所を確認し、モニタリング地点として選定 ３　関係機関向け対応マニュアル及び市民啓発用媒体の作成及び配布 幅広い監視体制を構築するとともに市民の意識向上を図るため、関係機関向けの対応マニュアル及び市民啓発用媒体を作成し、配布 ４　防除用物品の購入 クビアカツヤカミキリが発見された場合、すみやかに防除するための殺虫剤、防護ネットの購入

＜クビアカツヤカミキリ成虫＞



出典：森林総合研究所

＜クビアカツヤカミキリ確認都府県＞



出典：農林水産省

遠州灘海浜公園篠原地区道の駅整備事業

企画調整部企画課
電話:457-2241

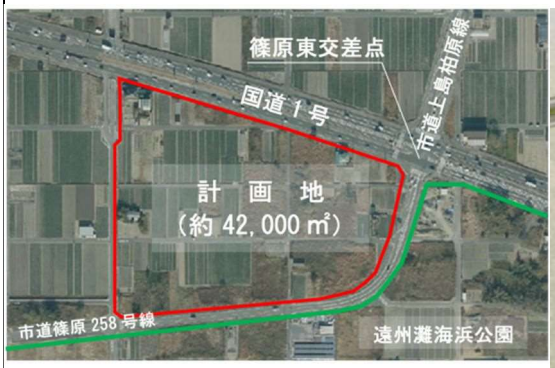
（単位：千円）

予算款	基本計画 分野別計画	補正額	財源内訳			
			国・県	市債	その他	一般財源
総務費	地方自治	174	0	0	0	174

目的	令和 8 年 3 月に策定した基本計画をもとに、客観的・専門的な知見等を聴取することで、事業者公募資料の作成等につなげる。
背景	・本市は令和 6 年 3 月に道の駅に関する構想、令和 8 年 3 月に基本計画を策定した。 ・本市の道の駅は国道 1 号沿線に整備することから、有識者等から客観的・専門的な意見を聴取することとなった。
事業内容	有識者や関係機関等で構成する「（仮称）遠州灘海浜公園篠原地区道の駅整備検討委員会」を設置し、本市が策定した基本計画をもとに、国道 1 号の道路休憩施設としての観点から、客観的・専門的な知見等を聴取する。 1　主な検討内容 施設規模、国道 1 号からのアクセス構造、レイアウト、事業手法 2　委員構成 有識者、関係機関等 ※国はオブザーバーとして参加 3　事業費 174 千円（委員謝礼、委員旅費、会場借上料）

＜計画地及び施設イメージ＞

（計画地）



（施設イメージ）



※イメージ図であり、詳細は今後検討

浜松駅周辺自転車等駐車場再整備事業

土木部道路保全課
電話：457-2425

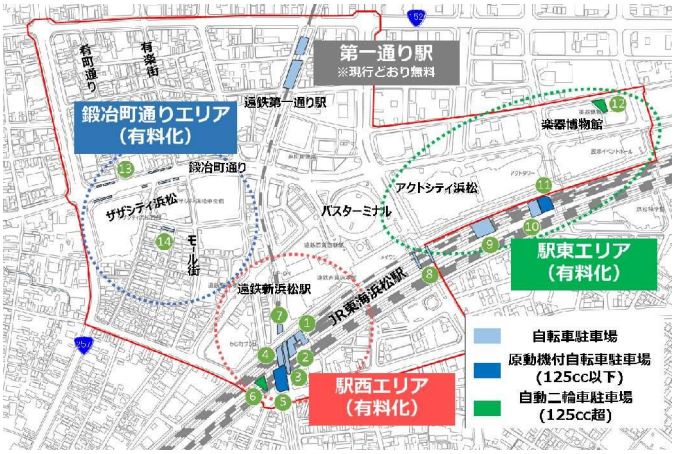
（単位：千円）

予算款	基本計画 分野別計画	債務負担 行為限度額	財源内訳			
			国・県	市債	その他	一般財源
土木費	安全・安心・ 快適	581,492	0	436,100	0	145,392

※事項：浜松駅周辺自転車等駐車場再整備工事費　期間：令和 9 年度まで

目的	浜松駅周辺の市営自転車･バイク駐車場再整備により､適正な利用を誘導するとともに､安心・快適な利用を図る。
背景	・浜松駅周辺は自転車等駐車場の収容台数が不足し、駐車場内の混雑や路上への放置自転車の発生、利用頻度が低い利用者による長期間の占有、盗難などの課題が顕在化している。 ・令和 8 年度、浜松駅西、駅東エリア 5 箇所の整備を実施している。
事業内容	安心して快適に利用できる自転車等駐車場の実現のため､有料化による適正な利用の誘導と盗難防止の強化、自転車収容台数拡大の整備を実施する。 1　令和 9 年度事業 （1）有料化施設整備 14 箇所（ゲート・精算機・防犯カメラ等）　573,977 千円 （2）標識撤去・再設置　7,515 千円 2　総事業費　10.4 億円

＜事業箇所＞



＜収容可能台数＞　（単位：台）

エリア	自転車	バイク
駅西	1,219	329
駅東	853	157
鍛冶町通り	250	
計	2,322	486

＜駅西・駅東エリア完成イメージ＞



＜鍛冶町通りエリア完成イメージ＞



本庁舎等通話録音機能導入事業

企画調整部ﾃﾞｼﾞﾀﾙ・ｽﾏｰﾄｼﾃｨ推進課
電話:457-2454

（単位：千円）

予算款	基本計画 分野別計画	債務負担 行為限度額	財源内訳			
			国・県	市債	その他	一般財源
総務費	地方自治	26,898	0	20,100	0	6,798

※関連課　財務部アセットマネジメント推進課（電話：457-2276）
※事項：クラウドＰＢＸシステム導入・保守運用事業費の一部　期間：令和 15 年度まで

目的	通話録音機能の導入によりカスタマーハラスメントの防止及び職員の接遇向上を図り、質の高い市民サービスを提供する。
背景	・令和 8 年 10 月から、改正労働施策総合推進法の施行により、事業主としてカスタマーハラスメントの対策を図ることが義務化された。 ・クラウド PBX（クラウド型電話交換システム）の構築に併せて本機能を導入することで、工事費用等のコストを抑えた効率的な施工が可能となる。
事業内容	通話録音機能の導入に必要な機器を調達し、各拠点へ設置する。 １　対象施設 クラウド PBX 導入対象の全 14 施設 ２　導入スケジュール 令和 9 年度:本庁舎、元目分庁舎、鴨江分庁舎、県総合庁舎(4 階)、 イーステージ（7 階の一部)、地域情報センター（3 階)、 海老塚事務所、中央土木整備事務所（1 階)、 ザザシティ浜松中央館（5 階） 令和 10 年度:浜名区役所、東・西・南・北行政センター ３　期待される効果 （１）カスタマーハラスメント対策 ・録音の事前アナウンスにより、職員に対する不当な圧力を未然に抑制 ・録音データの振り返り等により、職員の応対品質を向上 （２）業務改善 録音データと生成 AI の活用により、記録資料の精度向上と作成時間を短縮

＜通話録音機能導入後のイメージ＞



・不当な圧力を未然に抑制
・職員の応対品質の向上
・記録資料の精度向上と作成時間の短縮

浜松市クラウドPBXに係る電話システム導入事業

財務部アセットマネジメント推進課
電話:457-2276

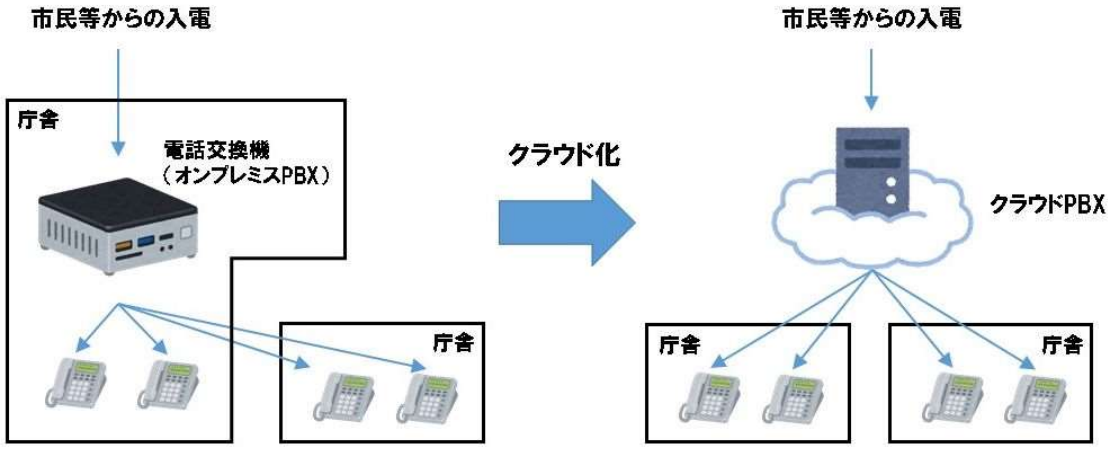
（単位：千円）

予算款	基本計画 分野別計画	債務負担 行為限度額	財源内訳			
			国・県	市債	その他	一般財源
総務費	地方自治	466,946	0	0	0	466,946

※関連課　企画調整部デジタル・スマートシティ推進課（電話：457-2454）
※事項：クラウドＰＢＸシステム導入・保守運用事業費の一部　期間：令和15年度まで

目的	現行の電話交換システム（オンプレミスPBX）の保守期間満了に合わせ、クラウド型の電話交換システム（クラウドPBX）を導入することで、高品質で安定的な電話応対の体制を構築する。
背景	現行のオンプレミスPBXの保守期間満了に合わせ、令和10年12月までに次期システムを構築する必要がある。
事業内容	クラウドPBXの構築に必要な機器を調達し、各拠点へ設置する。 １　対象施設 本庁舎、元目分庁舎、鴨江分庁舎、県総合庁舎（4階）、 イーステージ（7階の一部）、地域情報センター（3階）、海老塚事務所、 中央土木整備事務所（1階）、浜名区役所、東・西・南・北行政センター、 ザザシティ浜松中央館（5階）　　計14施設 ２　導入スケジュール ・令和8年12月～令和9年　3月：クラウドPBX業者選定 ・令和9年　4月～令和9年　7月：クラウドPBX構築基本設計 ・令和9年　8月～令和9年12月：クラウドPBX移行（対象施設ごとに順次導入）

＜クラウドPBX導入後のイメージ＞



・庁舎内の物理的な電話交換機が無くなる
・電話番号は変わらない

小中学校配膳室等空調設備整備事業

学校教育部教育施設課
電話：457-2403

（単位：千円）

予算款	基本計画 分野別計画	債務負担 行為限度額	財源内訳			
			国・県	市債	その他	一般財源
教育費	こども・教育	383,998	12,497	277,100	0	94,401

※事項：小中学校給食配膳室等空調設備整備事業費　期間：令和 9 年度まで

目的	近年の気候変動に伴う温湿度上昇に対応し、学校給食における調理員等の従事環境改善や食の安全性の確保を図る。
背景	・労働安全衛生規則の改正（令和 7 年 6 月施行）により、熱中症の重篤化を防止する対応が義務付けられ、緊急対応として、令和 8 年 5 月までに自校で調理する市立小中学校のうち配膳室に空調がない 76 校についてスポットクーラーを設置した。 ・令和 8 年度に 38 校の配膳室等の空調設備整備にかかる設計を実施した。
事業内容	配膳室等の適正な温湿度管理の対策のため、空調設備を整備する。 １　事業概要（全体） （１）対象学校 市立小中学校 74 校（小学校 51 校、中学校 23 校） ※対象校 76 校のうち、大規模改修等予定校を除く （２）スケジュール等 令和 9～11 年度の 3 年間で段階的に施工 （３）総事業費　11.1 億円 ２　事業内容（債務負担行為設定分） 対象学校　市立小中学校 28 校（小学校 19 校、中学校 9 校） ※令和 8 年度に設計を実施した残りの 10 校は令和 10 年度設置予定 ３　設置場所 自校式給食の学校のうち、空調設備のない配膳室等（各 1 台）

＜配膳室の例＞

配膳室とは、米飯やパン、牛乳などをクラスごとに仕分ける作業を行う部屋であり、調理された給食を児童生徒に配るまでの間、一時的に保管する場所





小中学校体育館空調設備整備事業

学校教育部教育施設課
電話：457-2403

（単位：千円）

予算款	基本計画 分野別計画	債務負担 行為限度額	財源内訳			
			国・県	市債	その他	一般財源
教育費	こども・教育	254,111	103,548	140,700	0	9,863

※事項：東部中学校外２校体育館空調設備整備事業費　期間：令和 9 年度まで

目的	小中学校の体育館に空調設備を設置し、児童生徒の学習環境改善と災害時避難所機能の向上を図る。
背景	・本市では、体育館への空調設備整備までの緊急対応として、令和 7 年 7 月までに大型スポットクーラーを市立小中学校及び高校に配備した。 ・令和 13 年度までに全ての市立小中学校体育館への空調設備の整備を予定するが、効果的に整備を進めるため、大規模面積の体育館にかかる設計を先行実施している。
事業内容	先行導入校のうち 3 校について、体育館に空調設備を整備する。 １　対象校　東部中、南部中、舞阪中 ※上記のほか、令和 8 年度 9 月補正において、北星中、浜名中、清竜中の設計にかかる債務負担行為を設定 ２　空調方式 電気ヒートポンプ式個別エアコン（大型ファン付空調設備） ３　事業スケジュール ・令和 8 年度　先行導入校の設計・一部着手、アドバイザリー業務契約（全体） ・令和 9～10 年度　先行導入校への空調設備整備 実施方針の策定・事業者選定等（全体） ・令和 11～13 年度　体育館空調設備整備（全体）

＜体育館空調イメージ＞





引佐こども園整備事業	こども家庭部幼保運営課 電話:457-2114

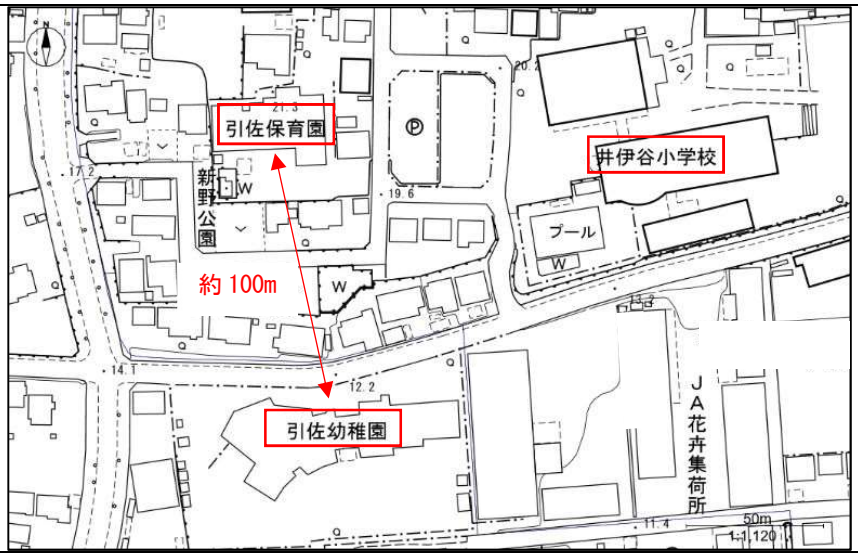
（単位：千円）

予算款	基本計画 分野別計画	債務負担 行為限度額	財源内訳			
			国・県	市債	その他	一般財源
民生費	こども・教育	232,282	0	205,500	0	26,782

※事項：引佐こども園整備事業費　期間：令和9年度まで

目的	引佐幼稚園と引佐保育園を統合し、両園の園舎を活用した施設分離型の幼保連携型認定こども園を整備することにより、引佐地域における集団での学びの場の確保、預かり保育の充実等を図る。
背景	・令和8年度までに実施設計を実施した。 ・令和9年3月に金指幼稚園を閉園し、引佐幼稚園に統合する。
事業内容	1　事業内容 ・引佐幼稚園　認定こども園化に伴う用途変更改修工事、配膳室改修工事、園舎屋根の雨漏り修繕及び遊戯室への空調設備設置工事 ・引佐保育園　調理室等の改修工事 2　事業スケジュール ・令和9年3月～令和10年1月　工事 ・令和10年4月　開園 3　施設概要 ・名称　浜松市立引佐こども園 ・施設種別　幼保連携型認定こども園 ・事業費　令和9年度232,282千円（工事請負費及び工事監理費） ・その他　0～2歳児は旧引佐保育園園舎、3～5歳児は旧引佐幼稚園園舎を利用 4　現行施設（令和8年10月時点） ・引佐幼稚園　平成8年築　定員120人　利用児童36人 ・引佐保育園　昭和61年築　定員　80人　利用児童61人

＜位置図＞



こどもの権利相談室運営事業

こども家庭部こども若者政策課
電話:457-2795

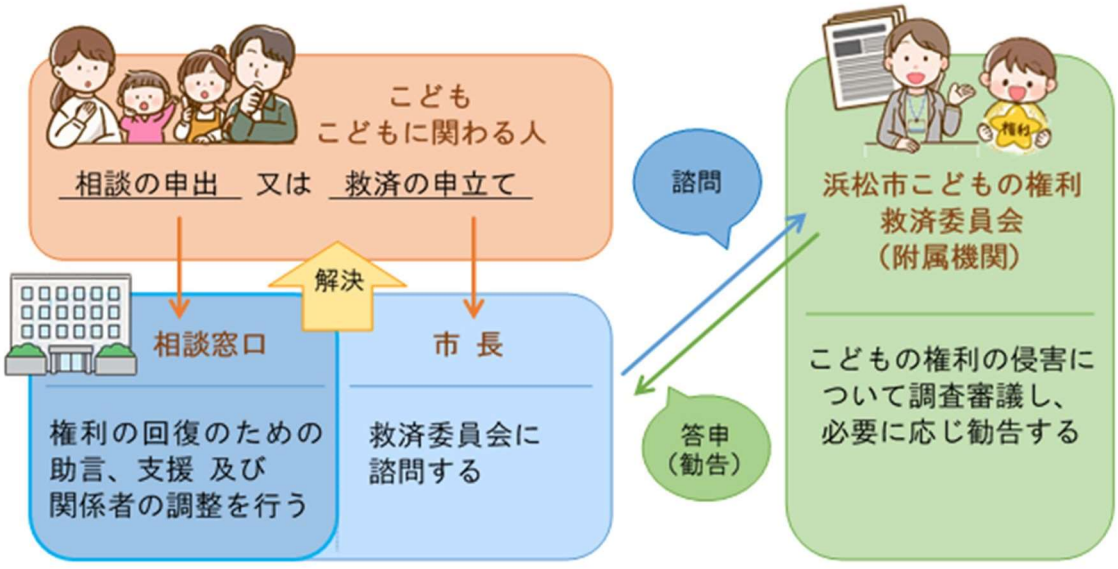
（単位：千円）

予算款	基本計画 分野別計画	債務負担 行為限度額	財源内訳			
			国・県	市債	その他	一般財源
民生費	こども・教育	43,509	43,509	0	0	0

※事項：こどもの権利相談室運営業務委託費　期間：令和 10 年度まで

目的	こどもの権利の侵害に関する相談の申出について助言や支援を行うとともに、関係者間の調整等により、権利侵害から救済し権利の回復を図る。
背景	・令和 5 年 12 月に「こども大綱」が閣議決定され、国はこどもの権利が侵害された場合の救済機関として、地方公共団体が設置するオンブズパーソン等の相談救済機関の実態把握や事例の周知を行い、取組を後押ししている。 ・令和 8 年 11 月議会提出の浜松市こどもの権利条例の制定は、こどもの権利侵害に関する相談の申出と救済の申立てに関する規定を設けている。
事業内容	こどもの権利の侵害に関する相談窓口を令和 9 年 6 月に新設する。 1　こどもの権利相談室事業概要 （1）こどもの権利侵害に関する相談受付・対応 （2）浜松市こどもの権利救済委員会（附属機関）の関連業務 （3）こどもの権利相談室に関する周知及び広報 2　対象者 権利の侵害を受けた、若しくは受けているこども又はそのこどもに関わる者

＜事業イメージ＞



美術館展覧会開催事業	市民部美術館 電話:454-6801

（単位：千円）

予算款	基本計画 分野別計画	債務負担 行為限度額	財源内訳			
			国・県	市債	その他	一般財源
総務費	文化･スポーツ	32,154	0	0	32,154	0

※事項：美術館特別展開催事業費　期間：令和 9 年度まで
※財源（その他）美術館特別展等事業収入

目的	市民に優れた美術作品の鑑賞機会を提供し、市民の芸術文化の向上を図るとともに、「創造都市・浜松」の実現に寄与する。
背景	・令和 9 年度は特別展 2 回の開催を予定している。 ・企画展、特別展を合わせた観覧者数は令和 6 年度 30,563 人、令和 7 年度 19,833 人となっており、令和 9 年度は 51,800 人を見込む。
事業内容	1　特別展「ホキ美術館名品展－奇跡の超写実絵画－」　20,411 千円 浜松ゆかりの作家である石黒賢一郎氏の作品を含め、ホキ美術館が所蔵する代表的な作品約 80 点を紹介 ・開催期間　令和 9 年 4 月 10 日～令和 9 年 5 月 23 日（38 日間） ・観覧料　一般 1,800 円、大・高校生等・70 歳以上 1,000 円、小・中学生無料 ・主催者　浜松市、中日新聞東海本社、テレビ静岡 ・観覧者数　19,800 人（見込） 2　特別展「ミュシャ展－アール・ヌーヴォーの女神たち－」　11,743 千円 静岡県在住のミュシャ作品蒐集家・尾形寿行氏のコレクションより約 200 点を紹介し、あわせてミュシャ作品を高精細映像で味わえる空間を演出 ・開催期間　令和 9 年 7 月 17 日～令和 9 年 10 月 24 日（86 日間） ・観覧料　一般 1,800 円、大・高校生等・70 歳以上 1,000 円、小・中学生無料 ・主催者　浜松市、Daiichi-TV ・観覧者数　32,000 人（見込）

ホキ美術館　外観



高精細映像



アルフォンス・ミュシャ
＜ジスモンダ＞
1895 年
OGATA コレクション蔵



アルフォンス・ミュシャ（1860-1939）
アール・ヌーヴォーを代表する芸術家
優美な女性像や植物文様、流麗な曲線を特徴とする

学びの多様化学校整備事業

学校教育部教育施設課
電話：457-2403

（単位：千円）

予算款	基本計画 分野別計画	債務負担 行為限度額	財源内訳			
			国・県	市債	その他	一般財源
教育費	こども・教育	9,226	0	8,300	0	926

※事項：学びの多様化学校整備設計業務委託費　期間：令和9年度まで

目的	不登校生徒に学びを継続する機会を確保するため、学びの多様化学校を設置する。
背景	・本市の不登校児童生徒数は、令和元年度から令和7年度にかけて約2倍に増加した。 ・教育機会確保法において、地方公共団体に学びの多様化学校を整備することが努力義務として規定され、本市は令和8年4月から休園となった内野幼稚園を活用し整備することを決定し、有識者会議において目指す学校の姿等について検討を進めている。
事業内容	学びの多様化学校の設置に向け、内野幼稚園を改修する。 １　事業内容 内野幼稚園の内部改修（便所・手洗改修、空調整備等）、外構解体、駐車場整備等にかかる設計業務 ２　事業概要 （１）開校時期　令和10年4月（予定） （２）設置場所　内野幼稚園（浜名区内野） （３）施設規模　鉄筋コンクリート造2階建　延床面積1,265.60㎡、築15年 （４）設置形態　分校型 （５）対象者　中学校1年生～3年生　45人程度(各学年1学級、1学級15人程度) （６）スケジュール ・令和9年1月～5月　設計 ・令和9年7月～令和10年3月　整備工事、開校準備 ・令和10年4月　開校

＜本市の不登校支援における学びの多様化学校の位置づけ＞

対象者	名称	内容
教室に入れない	校内まなびの教室（71教室）	学校内の教室以外の部屋での活動を通じて教室復帰を目指す。
在籍校に行けない	学びの多様化学校（新設）	居住地の学校から転校し、特別な教育課程を編成・実施できる。
学校に行けない	校外まなびの教室（11教室）	小集団の居場所で生活リズムを整え、学校復帰を目指す。
家から出られない	市「お家で交流　学びの窓」	オンラインで校外まなびの教室と交流
	県「しずおかバーチャル」	オンラインでの学習支援

＜全国の設置状況＞令和8年4月時点
公立59校（都道府県立4校、政令指定都市立7校（6市））、私立25校　計84校
うち静岡県内：静岡市立1校、私立1校